

かみかすや いしくらなか  
上粕屋・石倉中遺跡

伊勢原市 No.40 遺跡



1.1b区 溝状遺構 路面および石積列



2.1c区 溝状遺構



3.1c区 溝状遺構 石列および斜路



4.1d区 水車小屋全景

● 主な調査成果

調査では近世から中世、奈良・平安時代、古墳時代、縄文時代、旧石器時代の各時期にわたる遺構・遺物が発見されています。遺構で注目されるのは、近世末に構築されたと考えられる水車小屋跡です。緩やかな斜面を造成し、大量の石材を使って構築されています。水車小屋本体の跡とともに石材を組んだ大規模な暗渠も発見されています。また、中世～近世初頭の遺構として大規模な道状遺構が発見されています。道状遺構は上幅10m深さ2m道路面の幅4mの断面が逆台形となり、地山を波板あるいはピット状に掘り込んだところに礫を詰まらせて路面としていました。道状遺構の両側には屋敷跡があり、道状遺構の所々に屋敷の出入り口と考えられるスロープが発見されています。

- 調査期間 2013年9月16日～2016年3月15日  
2021年4月1日～2022年10月15日
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 国道246号線（厚木秦野道路）建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 近世、中世、奈良・平安、古墳、縄文、旧石器
- 所在地 伊勢原市石倉中
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅から北西に約3kmの上粕屋扇状地上

